

パーパス・基本方針・経営方針

中日信用金庫の“パーパス(存在意義)”

想いをつなぐ 共につくる未来

～Connect the Mind Create the Future～

私たちがお預かりするのは、地域みなさまの想いです

私たちは、夢や希望に向かって挑戦する人の想いを応援します

私たちは、想いを大切に支え合いの輪をつくります

私たちは、共に働く一人ひとりの想いを大切にします

私たちは、仲間の想いを結集して変化や困難に挑みます

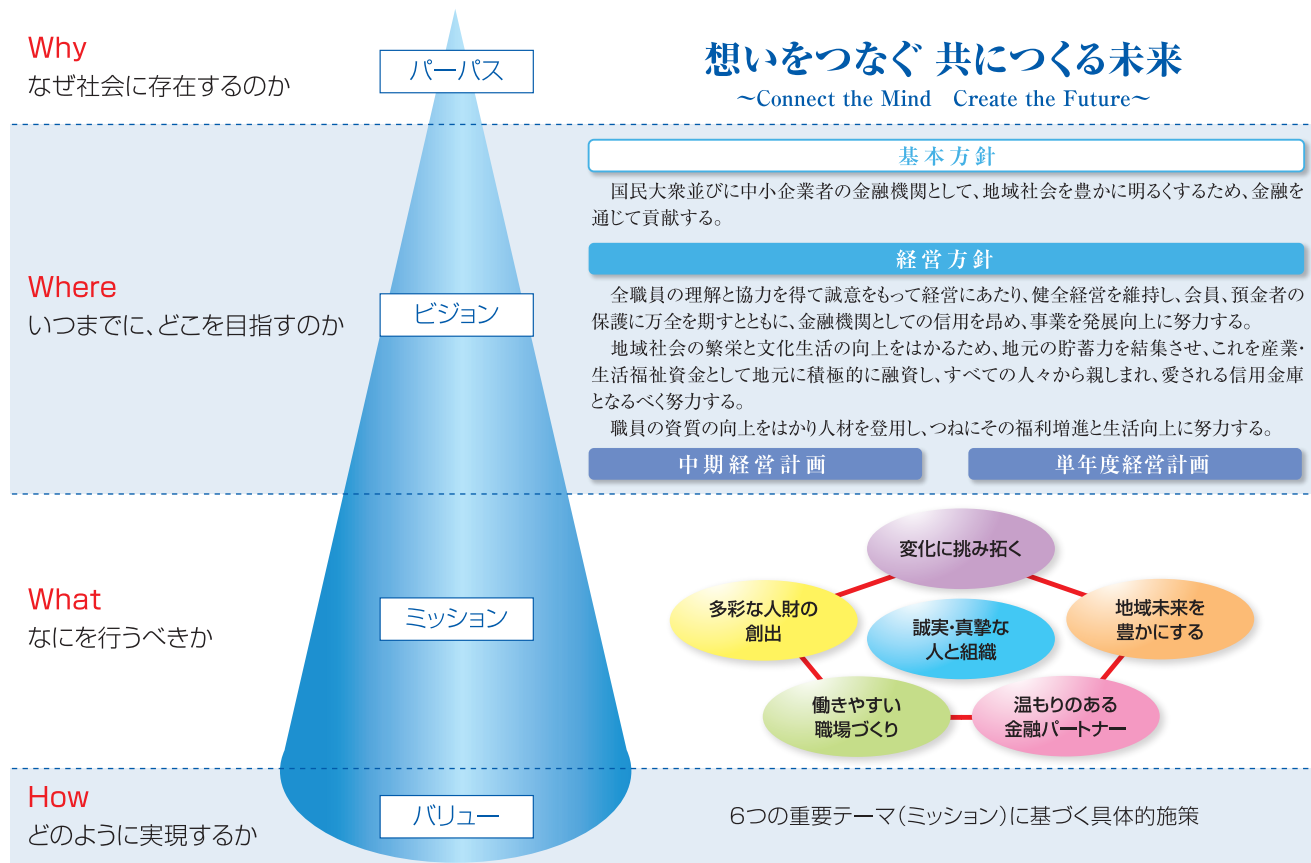
中日信用金庫は、その想いをつなぐ **chunichi** として、未来を共につくります

パーパスとは、「何のために私たちは存在しているのか」という企業の存在価値を表わすものであり、当金庫が地域社会の中で、お客さまやステークホルダーに対して、どのような役割を果たしていくのかを示すとともに、職員にとっても、働くことの意味や目的の拠り所となるものです。

このパーパスには、地域の皆さま、夢や希望に向かって挑戦する人や企業、共に働く仲間の「想いをつなぐ **chunichi** として、未来を共につくりたい。」——という想いを込めています。

○パーパスと経営理念・経営方針の関係

私たち、ちゅうしんを、地域の皆さまや社会に存在を認めてもらえるよう、“パーパス(存在意義)”を経営理念(ビジョン・ミッション・バリュー)の上位概念と位置づけております。



○パースの6つの重要テーマ

誠実・真摯な人と組織

私たちは、常に**誠実・真摯(インテグリティ)**に、高い志と信念を持って、考動していきます。

「**地域の皆さま、自分の家族にも誇れる人と組織でありたい**」という、私たちの想いです。

私たちは、共に働く仲間である**職員一人ひとりの想い**を大切に、イキイキと働ける職場づくりに努めていきます。

働くことを通じて金庫と社会のつながり、自らの成長を実感できる「**働きやすい職場をつくりたい**」という、私たちの想いです。

働きやすい職場づくり

多彩な人財の創出

私たちは、**一人ひとりの個性を尊重**して、その人が持つ才能の開花に努めていきます。

多様な能力を持つ「**彩(いろどり)ある人財が育つ(創出)企業でありたい**」という、私たちの想いです。

私たちは、**仲間の想いを結集**して時代・社会の変化や困難に臆することなく、果敢に挑んでいきます。

その挑戦の先に「**新たな未来を拓いていきたい**」という、私たちの想いです。

変化に挑み拓く

地域未来を豊かにする

私たちは、豊かな地域未来のために、**事業経営に励む経営者の皆さまや、夢や希望に向かって挑戦する人の想い**に共感し、応援していきます。

地域の皆さまと共に、「**持続的に発展する豊かな社会をつくりたい**」という、私たちの想いです。

私たちは、時代の変化によって、人とひとのつながり方が変わっても、「**顔の見えるお取引**」を大切にしていきます。

一人ひとりのお客さまの想いに寄り添い、支え合いの輪をつくり、「**金融サービスを通じて温もりを感じて頂けるパートナーでありたい**」という、私たちの想いです。

温もりのある金融パートナー

最近5年間の経営指標

(金額単位:百万円)

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
利益	経常収益	4,529	4,624	4,786	4,625	4,221
	業務純益	796	904	1,212	312	236
	コア業務純益	832	1,014	1,150	1,132	834
	経常利益	626	729	641	377	333
	当期純利益	455	515	461	188	219
残高	預金積金残高	309,802	338,858	342,077	333,331	337,155
	貸出金残高	153,358	178,849	179,282	171,918	175,468
	有価証券残高	103,541	110,161	114,734	96,906	90,409
	純資産額	12,338	13,757	12,867	9,945	10,922
	総資産額	324,081	382,149	387,000	345,090	349,816
出資金	出資総額	369	375	376	374	378
	出資総口数	739,199口	751,413口	753,905口	749,688口	756,437口
	会員数	14,300人	14,688人	14,688人	14,573人	14,452人
	出資に対する配当金(出資1口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円
	単体自己資本比率	10.00%	10.85%	10.85%	10.80%	10.77%
	職員数	238人	237人	239人	250人	239人

(注)「単体自己資本比率」は、信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するために金融庁長官が定める基準に係る算式に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。